

6月は「心のきずなを深める月間」

6月は「心のきずなを深める月間」と称して、県下すべての小・中・高校、特別支援学校でいじめのない学校・学級づくりに取り組み、人権を大切にする意識を高める運動の推進月間でした。学校では、教職員のいじめに対する認識を深める研修を実施したり、人権擁護員による子どもたちへの授業などを行ったりして、最後には自分や友だちの人権を守る人権宣言を発表しました。

【3年生】

- ・ふわふわ言葉でふわふわ行動！
- ・けんかをしたら素直に謝って、素直に気持ちを伝え合おう！

【4年生】

- ・素直、お互い大切にする！
 - ・優しい心で話し合いをする！
- 低学年、高学年も月末に集会をして、いじめの未然防止を約束しました。

人権集会の様子です！



早かった梅雨入り ～災害対策はできていますか？～

近年は、「数十年に一度」という自然災害の予報をよく耳にするようになりました。皆さんのご家庭では、万一来た場合に備えた防災グッズなどの準備はできていますか。

平成28年熊本地震のとき、私は熊本市内でアパート住まいでした。数日間の避難所生活の経験から、今では家庭用避難グッズを準備しています。「使うことがなくても、空振りOK！」と思い、定期的に入れ替えもしています。また、避難勧告や指示が出たときも、「たとえ被害はなくても、避難の練習！」と思い、避難するようにしています。

先日、保育園、小中学校合同の引渡し訓練を行いました。実際の災害を想定した訓練を行うよう努めています。

【後記】 これまで小・中学校の外国語活動や英語の授業でALTとして指導してくださったメアリー先生とカーリー先生が、7月末で退任されることになりました。新天地でのご活躍をお祈りします。

津奈木小学校だより 6月号 令和5年6月27日

給食費全額補助

6月定例町議会で、小中学生の給食費全額補助が可決されました。県内の4分の1程度の市町村が子育て支援として実施するようです。本町の手厚い支援に感謝し、津奈木町の魅力発信については学校も積極的に行っていきたいと考えています。

熊日新聞「たから箱」 6月2日～26日掲載

上記の期間中、熊日新聞1面の左下に、津奈木小の児童20人の詩が「たから箱」として紹介されました。毎朝読みながら一人一人の笑顔が浮かんできました。

津奈木の風

校長 船場 孝洋